

(19) 世界知的所有権機関
国際事務局



(43) 国際公開日
2002 年 8 月 15 日 (15.08.2002)

PCT

(10) 国際公開番号
WO 02/062996 A1

(51) 国際特許分類⁷: C12N 15/12, 1/15, 1/19, 1/21, 5/10,
C12P 21/02, C07K 14/47, 16/18, A61K 45/00, A61P 1/00,
G01N 33/15, 33/50, 33/53, C12P 21/08

つくば市 竹園 1 丁目 6 番地 2 つくば・さくら団地
9 0 5 - 5 0 5 Ibaraki (JP).

(21) 国際出願番号: PCT/JP02/00837

(74) 代理人: 小林 浩, 外(KOBAYASHI, Hiroshi et al.); 〒
104-0028 東京都 中央区 八重洲 2 丁目 8 番 7 号 福岡
ビル 9 階 Tokyo (JP).

(22) 国際出願日: 2002 年 2 月 1 日 (01.02.2002)

(25) 国際出願の言語: 日本語

(81) 指定国 (国内): AE, AG, AL, AM, AT, AU, AZ, BA, BB,
BG, BR, BY, BZ, CA, CH, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK,
DM, DZ, EC, EE, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, HR, HU,
ID, IL, IN, IS, JP, KE, KG, KR, KZ, LC, LK, LR, LS, LT,
LU, LV, MA, MD, MG, MK, MN, MW, MX, MZ, NO, NZ,
OM, PH, PL, PT, RO, RU, SD, SE, SG, SI, SK, SL, TJ, TM,
TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VN, YU, ZA, ZM, ZW.

(26) 国際公開の言語: 日本語

(30) 優先権データ:
特願 2001-26798 2001 年 2 月 2 日 (02.02.2001) JP

(71) 出願人 (米国を除く全ての指定国について): 武田薬品
工業株式会社 (TAKEDA CHEMICAL INDUSTRIES,
LTD.) [JP/JP]; 〒541-0045 大阪府 大阪市 中央区道修
町四丁目 1 番 1 号 Osaka (JP).

(84) 指定国 (広域): ARIPO 特許 (GH, GM, KE, LS, MW,
MZ, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), ユーラシア特許
(AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), ユーロッパ特
許 (AT, BE, CH, CY, DE, DK, ES, FI, FR, GB, GR, IE, IT,
LU, MC, NL, PT, SE, TR), OAPI 特許 (BF, BJ, CF, CG,
CI, CM, GA, GN, GQ, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG).

(72) 発明者: および

(75) 発明者/出願人 (米国についてのみ): 大瀧 徹也
(OHTAKI, Tetsuya) [JP/JP]; 〒305-0821 茨城県 つくば
市 春日 1 丁目 7 番地 9 武田春日ハイツ 802 号
Ibaraki (JP). 増田 安司 (MASUDA, Yasushi) [JP/JP]; 〒
305-0032 茨城県 つくば市 竹園 1 丁目 8 番地 14 つ
くば・さくら団地 906-210 Ibaraki (JP). 高津 吉
広 (TAKATSU, Yoshihiro) [JP/JP]; 〒305-0032 茨城県

添付公開書類:

— 国際調査報告書

2 文字コード及び他の略語については、定期発行される
各 PCT ガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語
のガイダンスノート」を参照。

(54) Title: NOVEL PHYSIOLOGICALLY ACTIVE PEPTIDE AND USE THEREOF

(54) 発明の名称: 新規生理活性ペプチドおよびその用途

(57) Abstract: A novel peptide, a DNA encoding the same, etc. are provided. These peptide and DNA are usable in screening a compound capable of altering the binding properties of the peptide to a receptor protein to which the peptide can bind. The above peptide, a compound obtained by the above screening method, etc. are usable in, for example, treating and preventing diseases in digestive organs, etc.

(57) 要約:

本発明は、新規ペプチドおよびそれをコードする DNA 等を提供する。これらのペプチド及び DNA は、そのペプチドとそれが結合し得るレセプタータンパク質との結合性を変化させる化合物のスクリーニングに用いることができる。前記ペプチド、前記スクリーニング方法によって得られた化合物等は、例えば、消化器疾患などの治療、予防等に使用することができる。